



闇の中を歩む民は、大いなる光を見
 死の陰の地に住む者の上に、光が輝いた。
 (イザヤ書9章1節)

クリスマスのご案内

今年もクリスマスを待ち、備えるための期間であるアドベント・待降節に入りました。新型コロナウイルスの感染拡大は今もなお、世界中で収まることなく、終息が見通せない状況が続いています。また今年世界各地で豪雨による自然災害が引き起こされました。感染症、自然災害、争いによって多くの人が悲しみ、痛み、不安を抱えながら歩んでいます。

イエスの誕生は、そのような痛みや悲しみが覆う世界で起きた出来事です。若く貧しい夫婦は、権力者の決断によって旅を強いられ、誰にも宿に泊めてもらえず、家畜小屋でイエスを産みます。しかしその新しい命は、神様の大切な独り子であり、闇が覆う世界に与えられた光でした。

クリスマスは、イエス・キリストの誕生により、神様の愛が現された日です。私たちの迎えるクリスマスが、自己満足の喜びに支配される事なく、他者を思いやり、愛と優しさに包まれ、隣り人と共に喜び、全世界の子どもたちの笑顔が広がる日となることを切に祈ります。クリスマスまでの日々、私たちに命を与えてくださる神様への感謝を現す時としましょう。

コロナ禍の中ではありますが、教会ではクリスマスの諸集会を計画しています。各集会へはご無理のない範囲でご参加ください。尚、昨年同様クリスマスイブ礼拝は、新型コロナウイルス感染予防のため、教会内部の礼拝として行います。大々的にイブ礼拝を行えないことは、非常に残念ですが、皆様と直接顔を合わせて礼拝ができる日が来ることを待ち望みながら、離れていても様々な形でクリスマスの喜びを分かち合うことができればと思います。クリスマス諸集会を覚え、心と祈りを合わせていただければ幸いです。

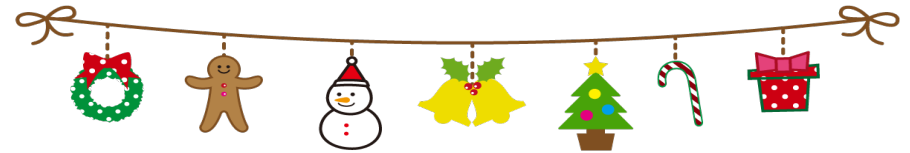
献金のお願い

皆様からの神様への感謝の思いをクリスマス献金としてお献げください。教会内外の働き、施設の働きを覚え、また様々な状況(災害・争い等)の中で苦しみ、悲しみ、痛みを負っている人々を覚えて、恵みを共に分かち合いましょ。

ここに、クリスマスの諸集会のご案内と共に、クリスマス献金(目標110万円)のお願いを申し上げます。

主の祝福と平安と恵みが全ての人にありますようお祈りいたします。

2021年待降節 日本キリスト教団 西神戸教会
 牧師 尾堂拓哉・伝道師 大野 至
 教会役員会一同



教会



女性会 クリスマス	12月17日(金) 10:30
子どもの教会 クリスマス	18日(土) 9:30
クリスマス礼拝	19日(日) 10:30
クリスマス祝会	19日(日) 礼拝後
※祝会では食事会を行いません。	
クリスマスイブ(賛美)礼拝	24日(金) 19:00
青年会(含.高校生)礼拝	25日(土) 17:00



幼稚園



年中組 クリスマス	12月 2日(木) 9:30, 10:30
年少組 クリスマス	7日(火) 9:00, 10:00 11:00
年長組 クリスマス	11日(土) 8:50, 10:40 13:20
小さな集い(ひび組) クリスマス	14日(火) 9:30
小さな集い(こほ組) クリスマス	15日(水) 9:30
めぐみの会クリスマス	16日(木) 9:50

※今年はみんなのクリスマス、小学生のためのクリスマスは行いません。

